

2022年 6月 27日

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	泌尿器ロボット支援手術・腹腔鏡手術施行患者の背景因子・周術期アウトカムおよび術後経過を観察するレジストリ試験（多機関共同研究）
倫理委員会承認番号	No.22-19
研究の対象	2012年4月1日から2026年12月31日までに、当院で腹腔鏡手術・ロボット支援手術が施行された20歳以上の患者さんを対象とします。
研究目的・方法	泌尿器科領域において腹腔鏡手術、ロボット支援手術は標準化された術式として広く適応されています。今日では多くの施設において手術支援ロボットが導入されていますが、最近になり純国産手術支援ロボット“hinotori”が開発、導入され始めました。今後も幅広い疾患に対してロボット支援下に行われることが予想されますが、その有用性や従来の方法との比較については継続して検証していく必要があります。
研究に用いる試料・情報の種類	本研究は、すべて診療録（カルテ）情報を転記して行います。カルテから転記する内容は身長、体重、性別、血液検査結果（手術前評価として調べたもの）、および手術法、用いた機器、手術前の画像検査所見、周術期の経過、術後の経過です。（個人が特定出来る情報は転記しません）
外部への試料・情報の提供	広島大学が運用する電子的データ収集システムに登録します。システムは研究者等限られた者しかアクセスできません。収集された情報をもとに広島大学で解析します。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	無
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 泌尿器科 研究責任者：加藤 昌生 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	